



▲なつとうだい(とうだいぐさ科)

多年草で葉は互生。茎の先に5枚位の葉が輪生し、そこから出た枝先に三角形の包葉をつける。

花期 4~6月

草たけ 40~50cm

生育地 林の中

茎は紅紫色をおび、食べると酸味がある。雌雄異株で、雌花は花後まろいうちわのような果実をつくる。

花期 4~6月

草たけ 50~80cm

生育地 原野、道ばた、あぜ道、土手

◀すいば  
(たで科)



はきだめぎく(きく科) ▼

熱帯アメリカ原産の一年草、ゴミ捨て場によく繁殖したのでこの名がついたが、現在は畠と限らずいたるところに野性化している。

花期 4~10月

草たけ 10~40cm

生育地 畠、庭



▲  
ときわはぜ  
(じまのはぐさ科)

花期の長い一年草。花の上唇は紫色、下唇は少し紫がかった白色、トキワは年中という意。

花期 4~10月

草たけ 5~15cm

生育地 庭、道ばた、荒れ地

